

平成 24 年度事業計画

1 平成 24 年度活動方針

- (1) 研究会活動については、モータ、インバータのワーキングの活動をさらに推進させる。
- (2) 情報提供については、次世代自動車に関する業界動向と技術動向について行う。

○業界動向

電気自動車、ハイブリッド自動車の技術開発動向を中心に引き続き提供していくとともに、各自動車メーカーが 2015 年から市場への本格導入を目指す燃料電池自動車に関する情報提供も積極的に行っていく。

○技術動向

次世代自動車の大きな課題である車体や構成部品の軽量化を図るため、主流材料として期待される強化プラスチック（FRP）などの樹脂系材料の開発動向を環境・新エネルギー研究会と連携を図りながら情報提供していく。

- (3) 茨城大学、筑波大学、(財)日本自動車研究所等の研究機関と積極的に連携を図っていく。

2 平成 24 年度事業計画

(1) 技術力向上

企業間交流や情報共有を促進し、競争的資金獲得及びその実行支援を進めるとともに、産学官連携による技術力向上や新分野進出を支援する。

ア EV 構造研究分科会活動の充実（H23 年度継続テーマ）

ワーキング	研究課題
モータ	永久磁石を使用しないSRモーターの構造・実用化研究及び試作
インバータ	ヒートシンク水路アルミ樹脂一体成形品の試作
	冷間鍛造によるヒートシンク試作

イ 電気駆動系勉強会の継続 4 回/年程度

回	時期	内容
1	9 月頃	モータの最新技術（日立製作所）
2	11 月頃	パワー半導体（HTC コーディネーター）
3	1 月頃	ワーキンググループ活動の成果報告、会員企業による得意技術の紹介
4	2 月頃	ワーキンググループ活動の成果報告、会員企業による得意技術の紹介

(2) 情報提供

ア 次世代自動車に関する情報提供

東日本大震災以降、石油燃料に依存しない電気自動車へのニーズの高まりや、災害対応力を強化する観点から多様なエネルギー源に対応した車両導入の必要性など、次世代自動車普及の重要性はこれまで以上に高まっていると考えられる。

大手自動車メーカーにおいては、2015年度から燃料電池自動車の市場への本格導入が開始されることを踏まえ、燃料電池自動車を含む次世代自動車に関する研究や業界動向などの情報提供を行っていく。

回	時期	テーマ	講師(案)
1	5月	自動車メーカーの視点による燃料電池自動車の開発動向	エフシー開発(株)
2	7月	次世代自動車に関する研究について (JARIの各種施設見学含む)	JARI

イ 次世代自動車の軽量化に関する情報提供

－FRPを活用した自動車の軽量化技術について－

次世代自動車の軽量化を図るため、近い将来に主流材料になることが考えられる強化プラスチック(FRP)などの樹脂系材料の開発動向をはじめとした情報提供を環境・新エネルギー研究会と連携を図りながら行っていく。

回	時期	テーマ	講師(案)
1	7月頃	FRP素材に関する将来展望について	学識経験者
		FRP用強化繊維の開発動向	民間企業
2	11月頃	FRP用樹脂と自動車軽量化について	民間企業
		樹脂の最先端形成技術(繊維強化熱可塑性樹脂)の開発動向	産総研等
		FRPリサイクル技術について	(社)強化プラスチック協会等
3	2月頃	自動車の軽量化技術	民間企業

ウ スマートシティにおけるEVバス、給電施設等開発に関する情報提供

日上市スマートシティEVバス運用モデルプロジェクトに関する情報収集を行うとともに、県内中小企業に対する実証実験説明会等を実施する。

a 期日 : 8月

b 講演候補 : (株)日立製作所トータルソリューション事業部

エ マークラインズ自動車情報システムを活用した情報提供、自社PR

国内外の自動車メーカーが加入する「マークラインズ」自動車情報システムを活用し、自動車に関する技術情報をメールで提供するとともに、「マークラインズ」参加企業に向け、発信を希望する会員企業の保有技術のPRを行う。

(3) 大手企業との交流

ア 講演会・工場見学等

回	時期	交流先	選定理由	内容
1	8月頃	大手重機等 関連企業	大型重機の分野においても環境配慮型の部品が開発されており、乗用車部品とそれらの違いを見学する。	講演会 工場見学

2	10月	(株)ミツバ	北関東で自動車のモーターをはじめとする電装商品の開発・製造・販売しており、日産リーフを分解した際にもモータの解析に携わっている。	工場見学
---	-----	--------	--	------

イ 日野自動車関連企業に対する技術提案等

(財) 中小企業振興公社，産業技術とチーム組んで日野自動車商談会出展企業の技術課題解決に向けたフォローを行うとともに，日野自動車関連企業等への技術提案を企画し，新規参入を支援していく。

ウ ワーキンググループ成果の技術提案

※各ワーキングで得られた成果を随時，日立製作所電力システム社，日立製作所情報制御システム社，日立オートモティブシステムズ等に技術提案していく。

(4) 展示会への出展

「第3回精密・微細加工EXPO」への出展

※(財) 茨城県中小企業振興公社との共催

時期：平成25年1月15日～16日

場所：東京ビッグサイト